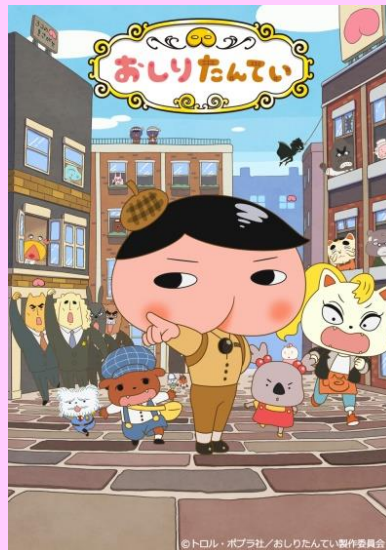


東映アニメーション株式会社

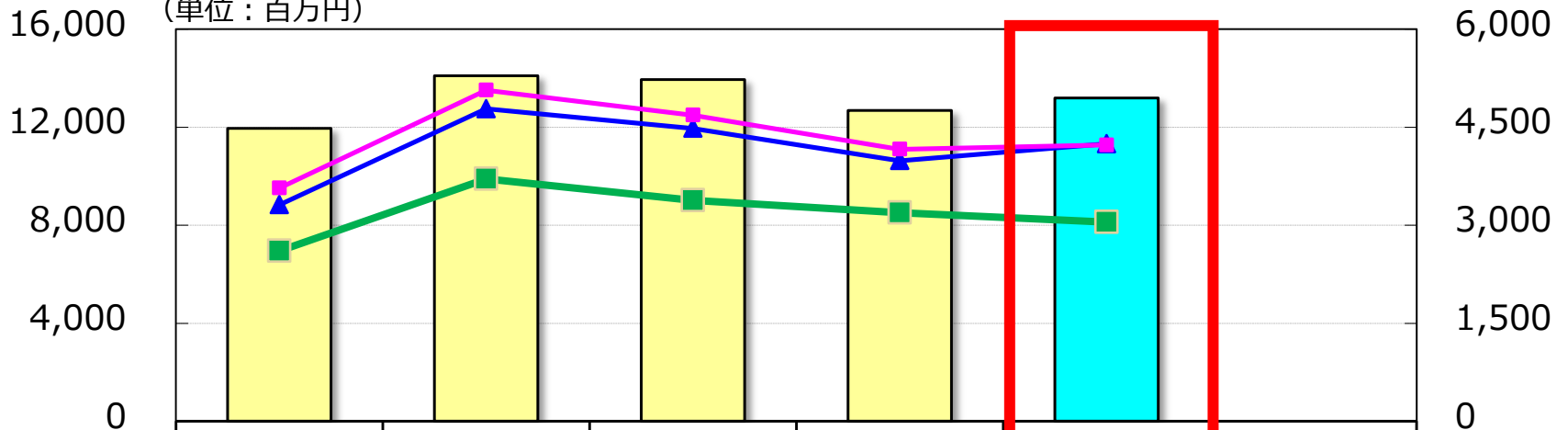
2022年3月期 第1四半期決算 (2021/4~2021/6)



2022年3月期第1四半期決算(連結)

- 第1四半期として史上3番目の売上高・営業利益・経常利益を確保
- 海外版權の商品化権・ゲーム化権販売がともに好調で、前年同期のサウジアラビア向け劇場作品売上等の反動減をカバーし、業績を牽引
- 中国向け大口映像配信権やアプリゲームのMG計上は2Q以降を予定

(単位：百万円)



売上高

利益

	2018/03 1Q	2019/03 1Q	2020/03 1Q	2021/03 1Q	2022/03 1Q (当期)	前期比 増減率
売上高	11,948	14,092	13,935	12,676	13,187	4.0%
売上原価	7,237	7,534	7,683	6,855	6,834	△0.3%
販管費	1,398	1,775	1,769	1,834	2,107	14.9%
▲ 営業利益	3,312	4,781	4,482	3,986	4,245	6.5%
■ 経常利益	3,569	5,067	4,684	4,163	4,227	1.6%
■ 当期純利益	2,606	3,711	3,379	3,192	3,048	△4.5%

2022年3月期第1四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2021年3月期 1Q	2022年3月期 1Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	5,133	4,314	△16.0%
	セグメント利益	1,509	948	△37.2%
著作権事業	売上高	7,000	8,491	21.3%
	セグメント利益	3,390	4,264	25.8%
商品販売事業	売上高	412	331	△19.8%
	セグメント利益	△75	△87	-
その他事業	売上高	143	64	△55.1%
	セグメント利益	△34	△88	-
連結	売上高	12,676	13,187	4.0%
	営業利益	3,986	4,245	6.5%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2022年3月期第1四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	21/03 1Q	22/03 1Q
売上全体	12,676	13,187
映像製作・販売事業	5,133	4,314
劇場アニメ	274	24
テレビアニメ	359	871
コンテンツ	161	108
海外映像	3,655	2,159
その他	681	1,150
著作権事業	7,000	8,491
国内著作権	3,457	3,222
海外著作権	3,542	5,269
商品販売事業	412	331
その他事業	143	64

映像製作・販売事業 (↓ 前期比16.0%減)

- 「劇場アニメ」は、前年同期に「美少女戦士セーラームーンEternal」等複数作品の製作収入を計上した反動減から、大幅な減収
- 「テレビアニメ」は、放映本数が増えたこと等により、大幅な増収
- 「コンテンツ」は、前年同期好調に稼働した劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」のブルーレイ・DVDの反動減から、大幅な減収
- 「海外映像」は、前年同期のサウジアラビア向け劇場作品の納品や、北米で好調に稼働した「ドラゴンボール超 ブロリー」の劇場上映権販売の反動減から、大幅な減収
- 「その他」は、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2022年3月期第1四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	21/03 1Q	22/03 1Q
売上全体	12,676	13,187
映像製作・販売事業	5,133	4,314
劇場アニメ	274	24
テレビアニメ	359	871
コンテンツ	161	108
海外映像	3,655	2,159
その他	681	1,150
版權事業	7,000	8,491
国内版權	3,457	3,222
海外版權	3,542	5,269
商品販売事業	412	331
その他事業	143	64

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

版權事業 (↑ 前期比21.3%増)

- 「国内版權」は、「ワンピース」等のタイアップ・販促向け許諾が好調に稼働したものの、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が前年同期の勢いには至らなかったことから、減収
- 「海外版權」は、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売や「スラムダンク」のアプリゲームに加え、「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」、「デジモンアドベンチャー」シリーズの商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

商品販売事業 (↓ 前期比19.8%減)

- 新型コロナウイルスの影響から正常化しつつあるものの、前年同期稼働した「東映まんがまつり(おしりたんてい)」や「美少女戦士セーラームーンEternal」の劇場公開に向けたタイアップ・キャンペーン向けノベルティグッズ等の販売の反動減から、大幅な減収

その他事業 (↓ 前期比 55.1%減)

- 前年同期稼働した「おしりたんてい」や「ワンピース」のイベント・催事の反動減から、大幅な減収

2022年3月期第1四半期 決算総括

(百万円)	21/03 1Q実績	22/03 1Q実績	増減	増減率
売上高	12,676	13,187	510	4.0%
売上原価	6,855	6,834	△20	△0.3%
売上総利益	5,821	6,352	530	9.1%
販管費	1,834	2,107	272	14.9%
営業利益	3,986	4,245	258	6.5%
営業外収益	226	229	2	1.1%
営業外費用	50	246	195	385.8%
経常利益	4,163	4,227	64	1.6%
特別損益	-	8	8	-
税引前当期純利益	4,163	4,219	56	1.4%
法人税等	798	893	95	11.9%
法人税等調整額	171	278	106	61.9%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	3,192	3,048	△144	△4.5%

売上高

- 増収幅が大きい事業
 - ①海外版權[1,726] ⇒ ②テレビ[511] ⇒ ③映像製作その他[468]
- 減収幅が大きい事業
 - ①海外映像[△1,495] ⇒ ②劇場[△250] ⇒ ③国内版權[△235]

原価・売上総利益

- 売上総利益率：48.2%(前期:45.9%)
利益率の高い海外版權事業の売上比率が高まったことで、全体の売上総利益率も改善

販管費

- 販管費[+272]
 - ①人件費[+107]
(前期:485 当期:593)
 - ②広告宣伝費[+95]
(前期:102 当期:198)

営業外損益

- 営業外収益[+2]
 - 雑収入[+38]
- 営業外費用[+195]
 - 為替差損[+181]

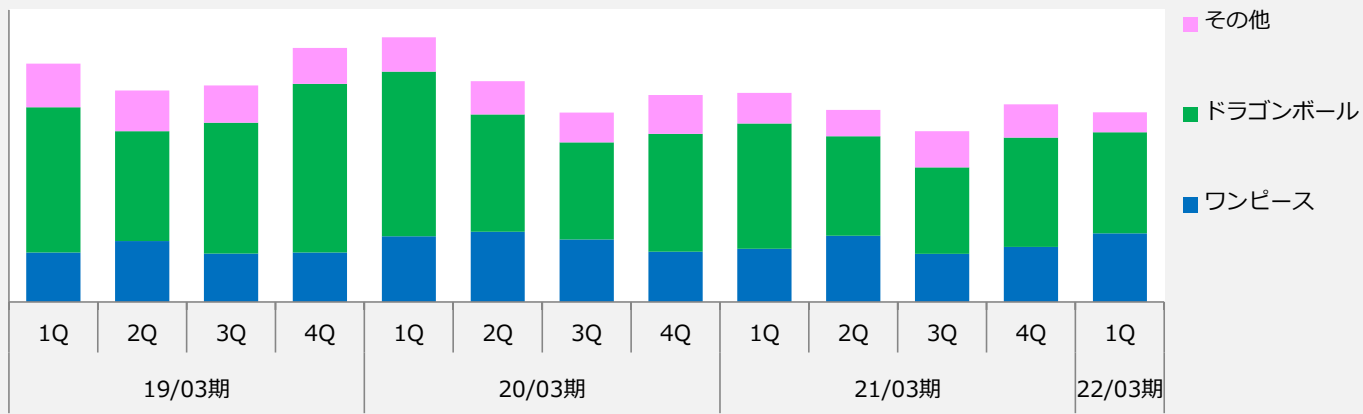
特別損益

- 特別損失[8]
 - 投資有価証券評価損

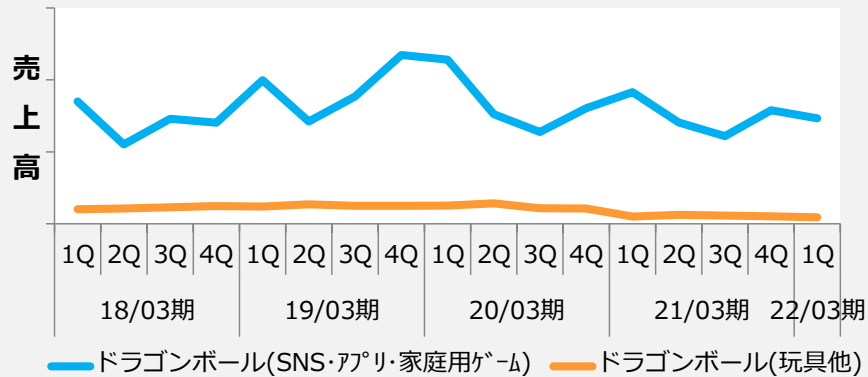
主要作品の国内版權事業の状況

- 「ドラゴンボール」は前年同期の勢いには至らず
- 「ワンピース」はタイアップ・キャンペーンや商品化権販売が好調で前期比増
- 全体としてゲーム化権販売が前期比で軟調

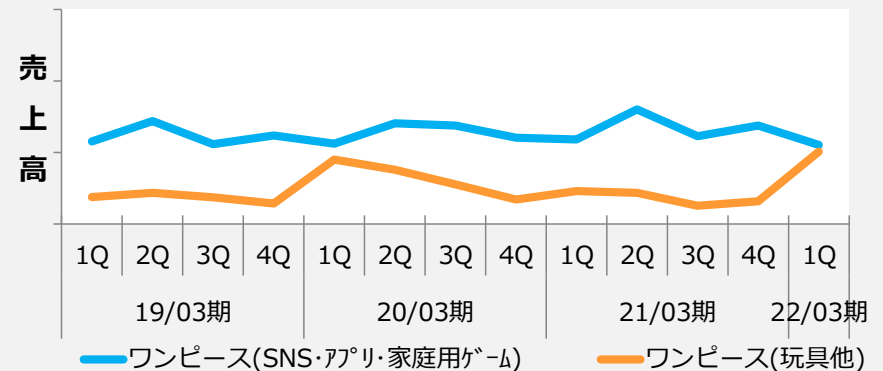
国内版權売上高の推移



ドラゴンボール国内版權売上高の推移



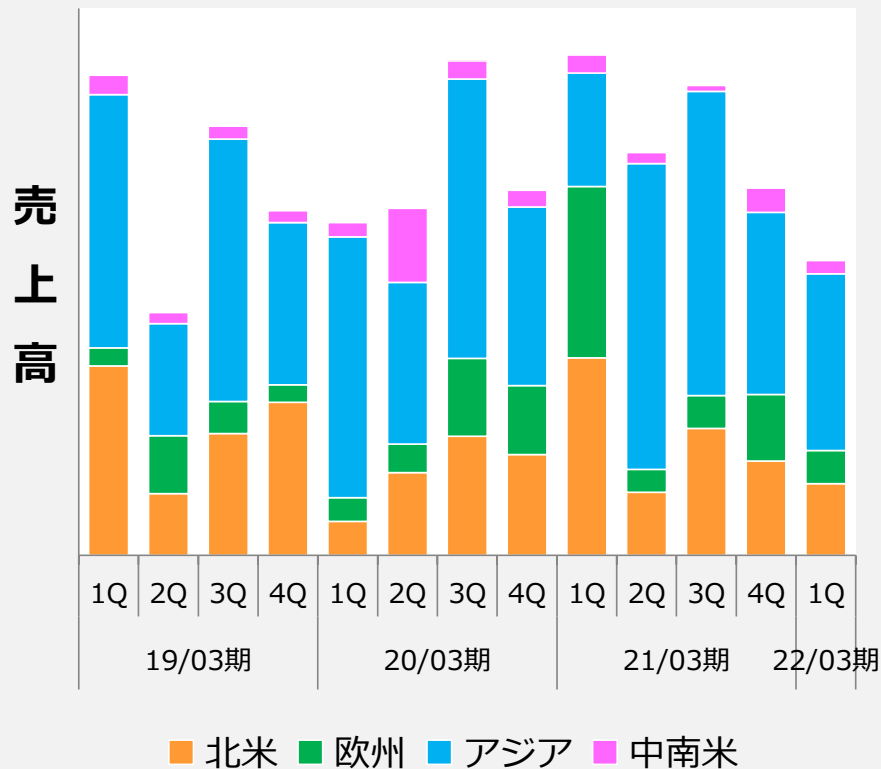
ワンピース 国内版權売上高の推移



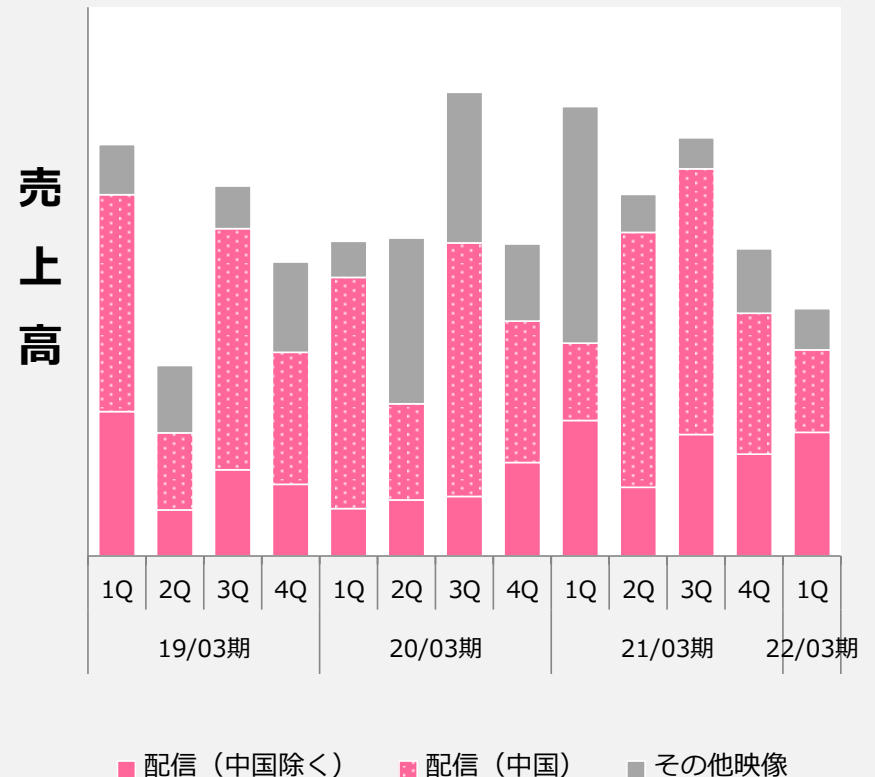
海外映像事業の状況

- 前期にあったサウジアラビア向け劇場作品納品の反動減により、大幅な減収
- 中国向け大口配信権の大部分が前期同様2Qへ後倒しに
- 中国を除くアジア地域での映像配信権販売が伸張

海外映像 売上高の推移



事業内訳

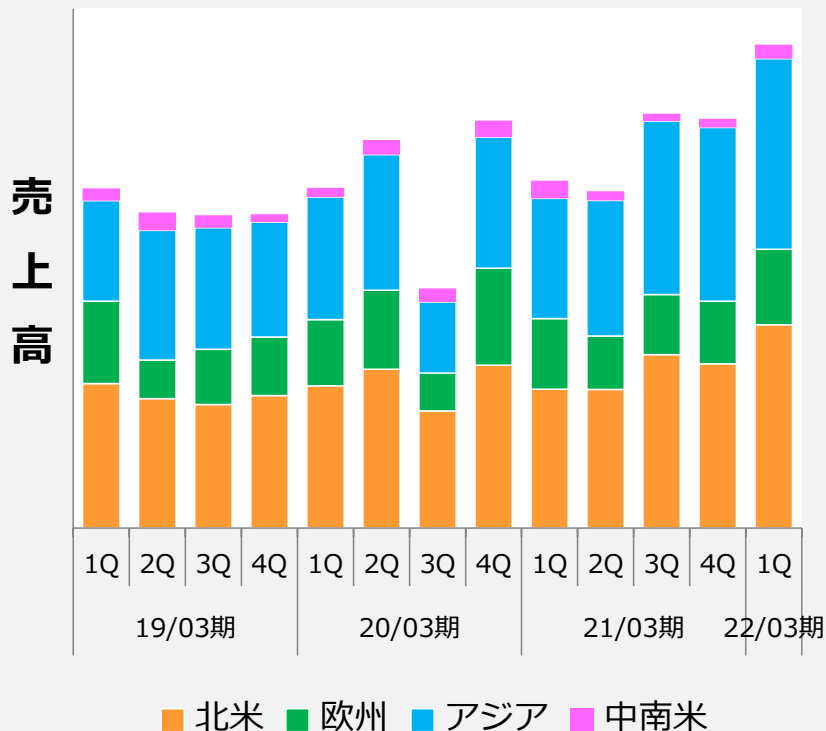


※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

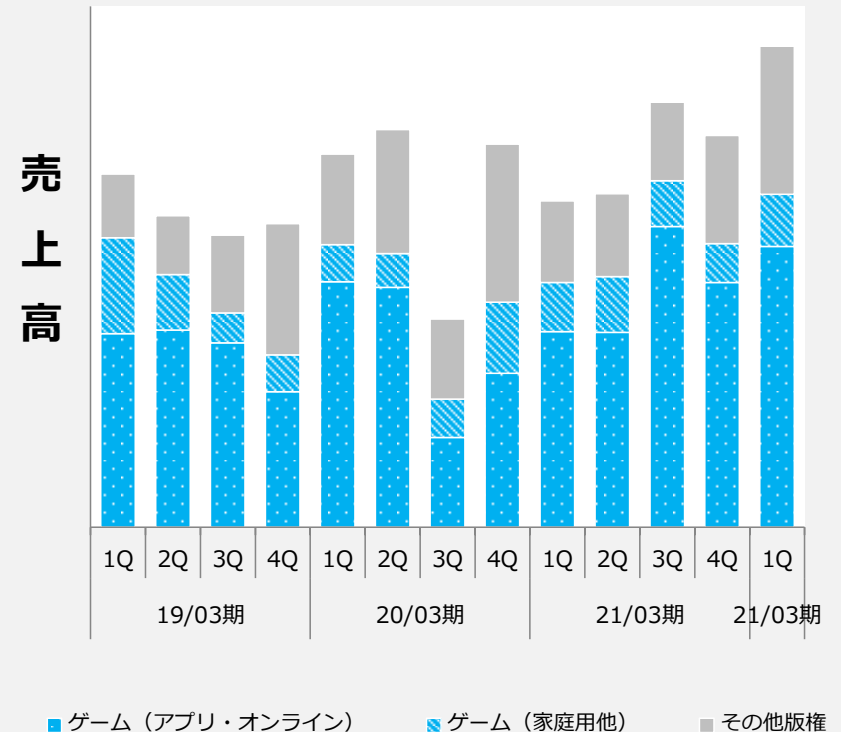
海外版權事業の状況

- 既存アプリゲームの好調に加え、商品化権販売が伸張し、大幅な増収
- 当社の強みである海外ネットワークと監修体制で海外市場での需要を取り込み、商品化権販売が躍進
- 2Q以降に前期の巣ごもり需要の反動減が見込まれる一方、アプリゲームの更新契約及び新規契約も予定

海外版權 売上高の推移



事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

2022年3月期 業績予想に対する進捗状況について

(百万円)	22/03 1Q	22/03 通期予想	22/03 進捗率
売上高	13,187	51,000	25.9%
営業利益	4,245	11,000	38.6%
経常利益	4,227	11,300	37.4%
当期純利益	3,048	7,600	40.1%
映像製作・販売事業	4,314	21,500	20.1%
劇場アニメ	24	3,300	0.7%
テレビアニメ	871	3,320	26.3%
コンテンツ	108	280	38.6%
海外映像	2,159	11,500	18.8%
その他	1,150	3,100	37.1%
著作権事業	8,491	25,000	34.0%
国内著作権	3,222	11,000	29.3%
海外著作権	5,269	14,000	37.6%
商品販売事業	331	3,000	11.0%
その他事業	64	1,500	4.3%

※予想数値は期初予想(5月13日開示)の数値です。
 ※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

劇場アニメ

- ・期初には複数の大型作品の納品を見込むも、計上のタイミングは未確定

海外映像

- ・前期同様、1Qに予定していた中国向け大口配信権の販売が2Qへ後倒しに

映像製作その他

- ・国内配信権販売が好調で、計画比・前期比とも順調な進捗

海外版權

- ・ゲーム化権・商品化権ともに販売好調で、計画比・前期比とも順調
- ・2Q以降にアプリゲームの複数契約や前期の巣ごもり需要の反動減等、アップサイド・ダウンサイド両方を見込む

その他(イベント)

- ・進捗率は低いものの、夏の大型イベント等、コロナ禍からの正常化を見込む

展開スケジュール

展開スケジュール

映像製作・販売事業 著作権事業

商品販売事業 その他事業

デジモン公式ファンコミュニティ「デジモンパートナース」オープン [4/1]

中国向けアプリゲーム「ワンピース熱血航線」リリース [2021年4月]

東映アニメーション新YouTubeチャンネル「TAB」開設 [5/31]

22/03期 1Q 「魔女見習いをさがして」アヌシー国際アニメーション映画祭にて正式上映 [6/14,19]

サウジアラビア共同制作映画「ジャーニー」日本公開 [6/25]

新プロジェクト「Girl's Rock Audition」メンバー&キャスト募集開始 [6/27]

22/03期 2Q 「ドラゴンクエストダイの大冒険 -魂の絆-」エンストコラボ [7/15-8/2]

「東映まんがまつり」公開 [8/13]

中国向けアプリゲーム「デジモン新世紀」リリース予定 [2021年夏]

「映画トロピカル〜ジュ！プリキュア」公開 [10/23]

「ワールドトリガー」3rdシーズン放映予定 [2021年10月]

アプリゲーム「ドラゴンクエストダイの大冒険 -魂の絆-」リリース予定 [2021年秋]

家庭用ゲーム「インフィニティストラッシュ ドラゴンクエストダイの大冒険」発売予定 [2021年]

22/03期 3Q以降 Switch「滄海天記」発売予定 [2022年春]

PS4/Switch「デジモンサヴァイブ」発売予定 [2022年]

映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」公開予定 [2022年]

「悪魔くん」新作アニメ始動 [時期未定]

映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」公開予定 [時期未定]

「SLAM DUNK」アニメーション映画公開予定 [時期未定]

国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」公開予定 [時期未定]

トピック

今期展開の映像作品の状況

- TV「デジモンアドベンチャー：」
 - 2021年4月より放映2年目に入
 - コアファン向けの公式ファンコミュニティがオープン
 - 海外で商品化権販売を好調に伸ばし、IP別での総合売上第4位に

新作映像(プロジェクト)展開

- TV「ワールドトリガー」
 - 2021年10月より3rdシーズン放映開始予定
- 新プロジェクト「Girl's Rock Audition」
 - アニメーションとリアルバンド活動を融合させた新しいプロジェクト
 - ガールズバンドのメンバーを募集開始
- 映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」
 - 2022年公開予定
- 「悪魔くん」
 - 新作アニメーションプロジェクトが始動
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
 - TV「ゲゲゲの鬼太郎」第6期の映画化が決定
- 映画「SLAM DUNK」
 - アニメーション映画化決定

アプリゲーム展開

- 中国向けアプリゲーム「ワンピース熱血航線」
 - 2021年4月リリース
- 国内向けアプリゲーム「ドラゴンクエストダイの大冒険 -魂の絆-」
 - 2021年秋リリース予定

中長期の成長に向けた取り組み（作品展開）

2022年3月期

2022年3月期以降
(時期未定含む)

IP
の
創
出



「ジャーニー」
サウジアラビアとの
共同制作映画
2021年6月25日(金)公開



「映画おしりたんてい スフール島の
ひみつ／深海のサバイバル！
(東映まんがまつり)」
2021年8月13日(金)公開予定



「アサティール」
サウジアラビアとの
共同制作TVシリーズ
シーズン2制作決定



「KAIJU DECODE 怪獣デコード」
円谷プロダクションと
日本発の世界へ向けた
オリジナルCGアニメーション
作品を共同製作



「The Monkey Prince(仮)」
日中米共同制作
グローバル市場を見据えた
ファミリー向けアニメーション

IP
の
育
成



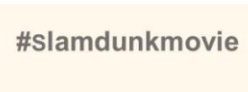
「デジモンアドベンチャー：」
2020年4月5日(日)より
放映中



「ドラゴンクエスト
ダイの大冒険」
2020年10月3日(土)
より放映中



「ワールドトリガー」
3rdシーズン
2021年10月
放映開始予定



「SLAM DUNK」
アニメーション映画化
決定



「ドラゴンボール超
スーパーヒーロー」
2022年公開予定



「悪魔くん」
新作アニメーション始動
「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
アニメーション映画化決定

基
盤

■ IP増強

- ・IPを軸とした組織へ改編
- ・新規IP創出数の増強とIPライフサイクルの長期化

■ 事業拡張・地域展開拡大

- ・ハリウッドビジネスへの参入
- ・上海にコンテンツ企画制作会社設立
- 中国及びアジア市場開拓を推進

■ 製作能力の進化

- ・IP別に目的特化した製作体制構築
- ・2D/3D先端技術の統合
- ・制作工程におけるAI活用PJ推進

ご参考①(放映・配信中作品)



日曜あさ8:30～
ABCテレビ・テレビ朝日系列



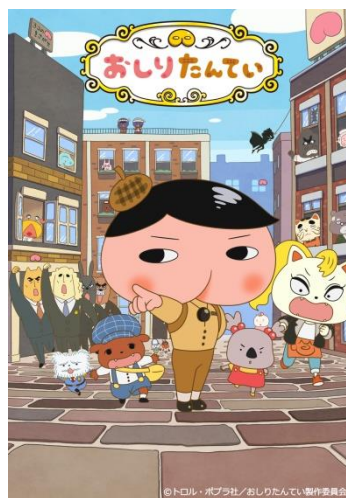
日曜あさ9:00～
フジテレビほか



日曜あさ9:30～
フジテレビほか



火曜ゆうがた6:45～
NHK Eテレ



土曜あさ9:00～
NHK Eテレ



土曜あさ9:30～
テレビ東京系列

ご参考②(2022年3月期予定作品)



『映画おしりたんてい スフーレ島のひみつ／深海のサバイバル！
（東映まんがまつり）』
2021年8月13日(金)公開予定

『映画トロピカル～ジュ！プリキュア
雪のプリンセスと奇跡の指輪』
2021年10月23日(土) 公開予定

ご参考③(2022年3月期～予定作品)



『ワールドトリガー』3rdシーズン
2021年10月放映開始予定



『悪魔くん』
新作アニメーション始動



『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』
アニメーション映画化決定



『ドラゴンボール超 スーパーヒーロー』
2022年 公開予定

#slamdunkmovie

『SLAM DUNK』
アニメーション映画化決定



TOEI ANIMATION

Since 1956

【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。